

快適に使用していただくために




取扱説明書

マンション用大型通用口門扉

もくじ

1. 安全のために必ず守ってください 1
2. 各部の名称 3
3. 使用方法 6
 - 3-1 落とし棒の操作方法 6
 - 3-2 オートクローザーについて 7
 - 3-3 ご注意とお願い 7
4. お手入れについて 8
5. 修理 9

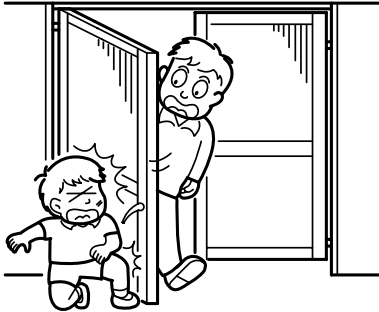
この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
 補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

- 製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

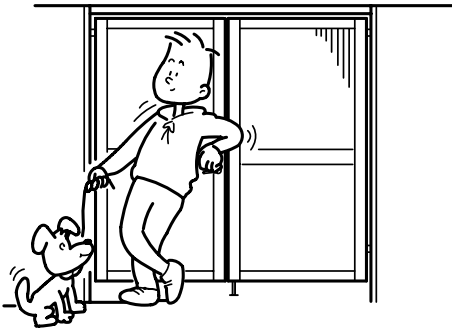
1 安全のために必ず守ってください

⚠ 注意



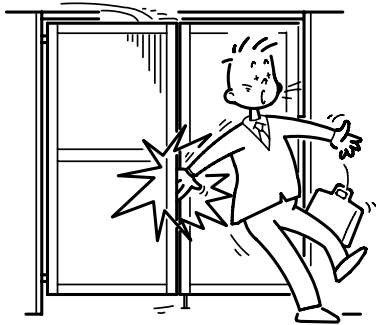
- 開閉操作をする前に周囲に人がいないこと、および物がいないことを必ず確認してください。扉にはさまれたりぶつかったりして、ケガをするおそれがあります。特に、お子様の飛び出しなどに注意してください。

⚠ 注意



- 門扉に乗ったり、ぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。門扉がはずれてケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



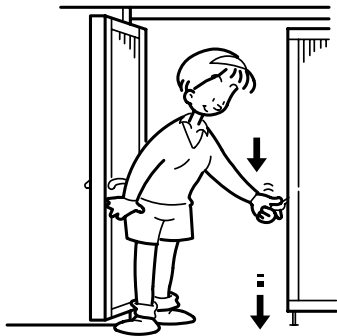
- 門扉を開閉するときは、門柱と扉の間や、扉と扉の間に手や足をはさまないように注意してください。特に風の強いときは、急に開閉しますので注意してください。

⚠ 注意



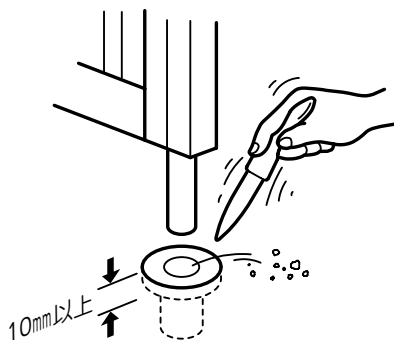
- 強風時には必ず施錠し落し棒をおろしてください。強風で扉が開き、人に当たるおそれがあります。

⚠ 注意



- 落し棒の付いている側の門扉は、必ず落し棒上、落し棒下を固定してください。強風で扉が動き、人に当たるおそれがあります。

⚠ 注意



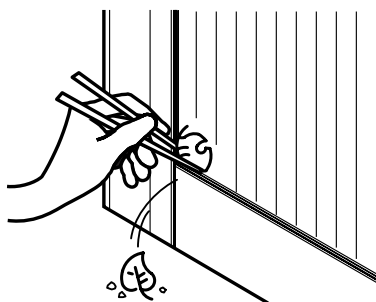
- 落し棒付の門扉では、落し棒受けの土砂を掛かりが10mm以下になる前に取除いてください。落し棒のかかりが浅いと強風で扉が動き、人に当たるおそれがあります。

⚠ 注意



- カモイに乗ったり、ぶらさがったりしないでください。ケガをするおそれがあります。

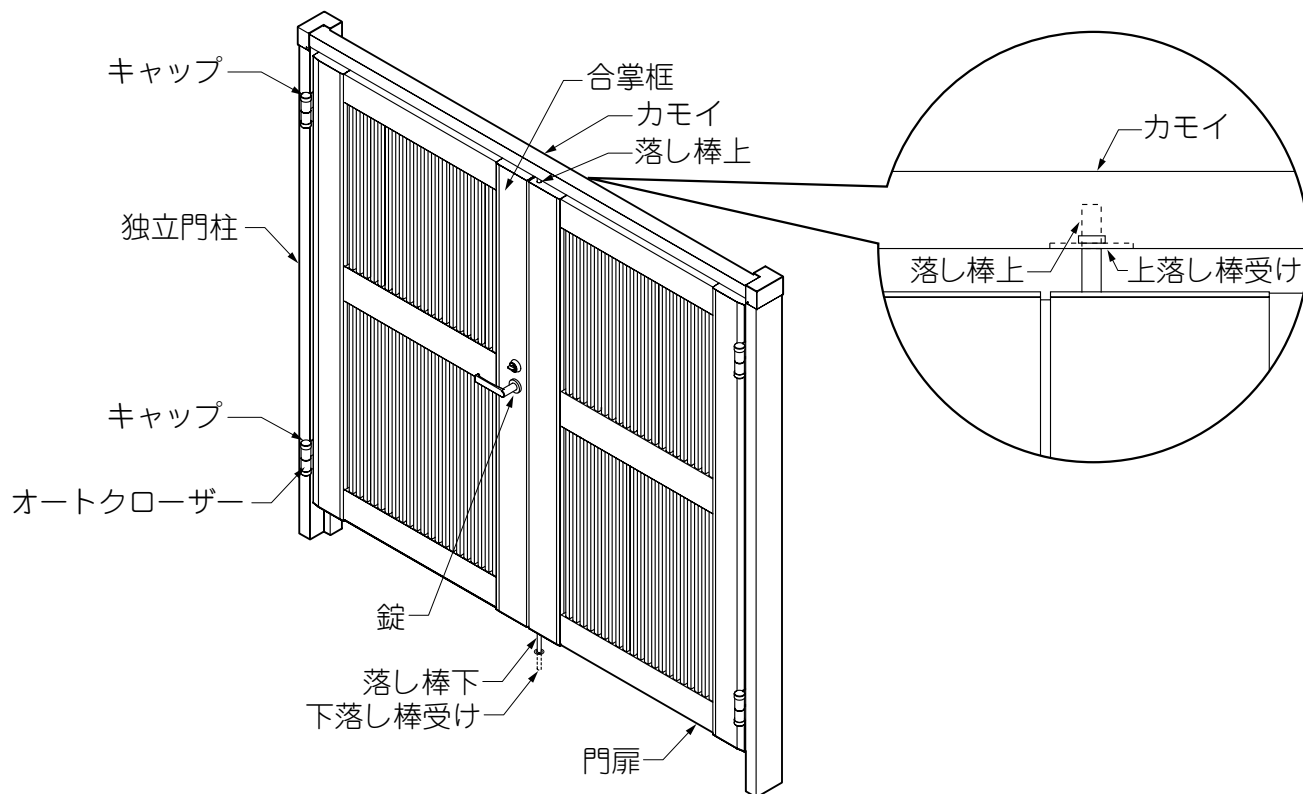
⚠ 注意



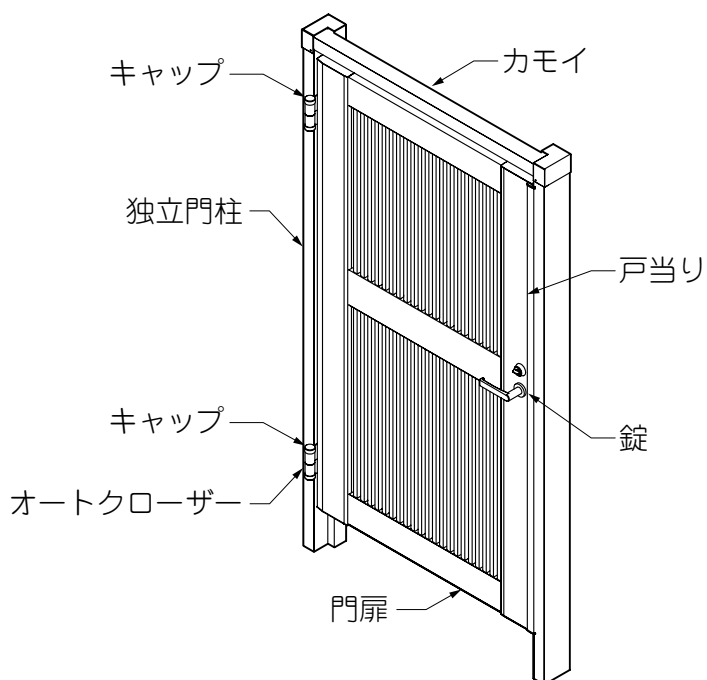
- 落ち葉などが溝にたまったときは、ピンセットや割り箸をつかって取除いてください。手で取除くとケガをするおそれがあります。

2 各部の名称

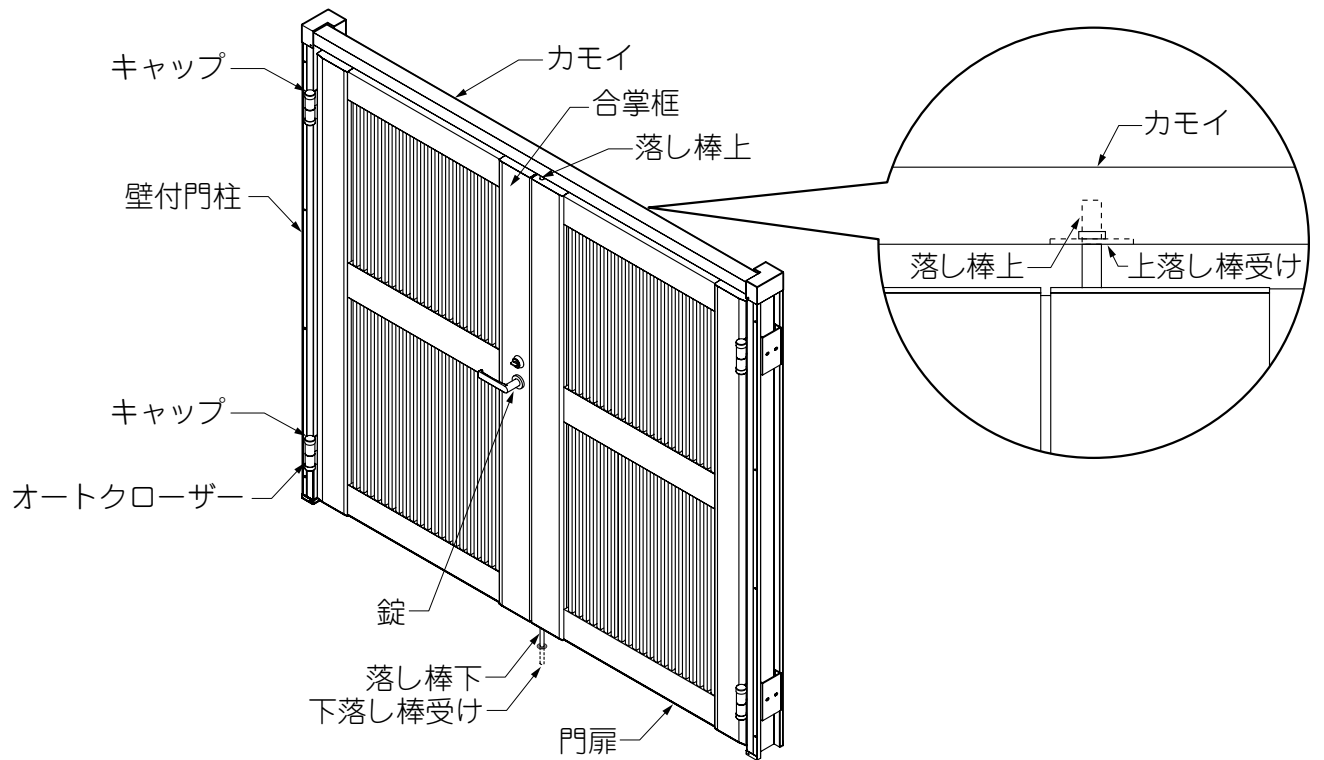
(1) 独立門柱仕様 両開き ※図はマンション用大型通用口門扉B型を示します。



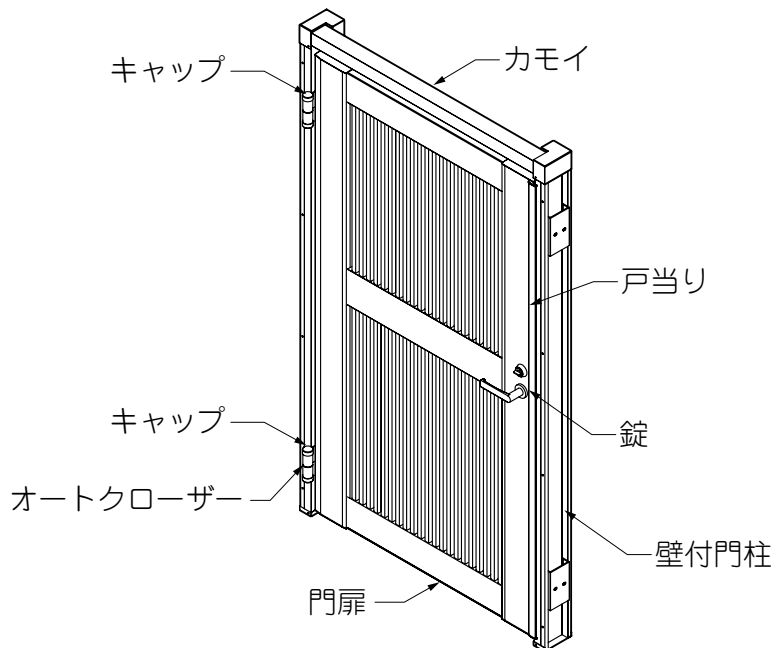
(2) 独立門柱仕様 片開き ※図はマンション用大型通用口門扉B型を示します。



(3) 壁付門柱仕様 両開き ※図はマンション用大型通用口門扉B型を示します。



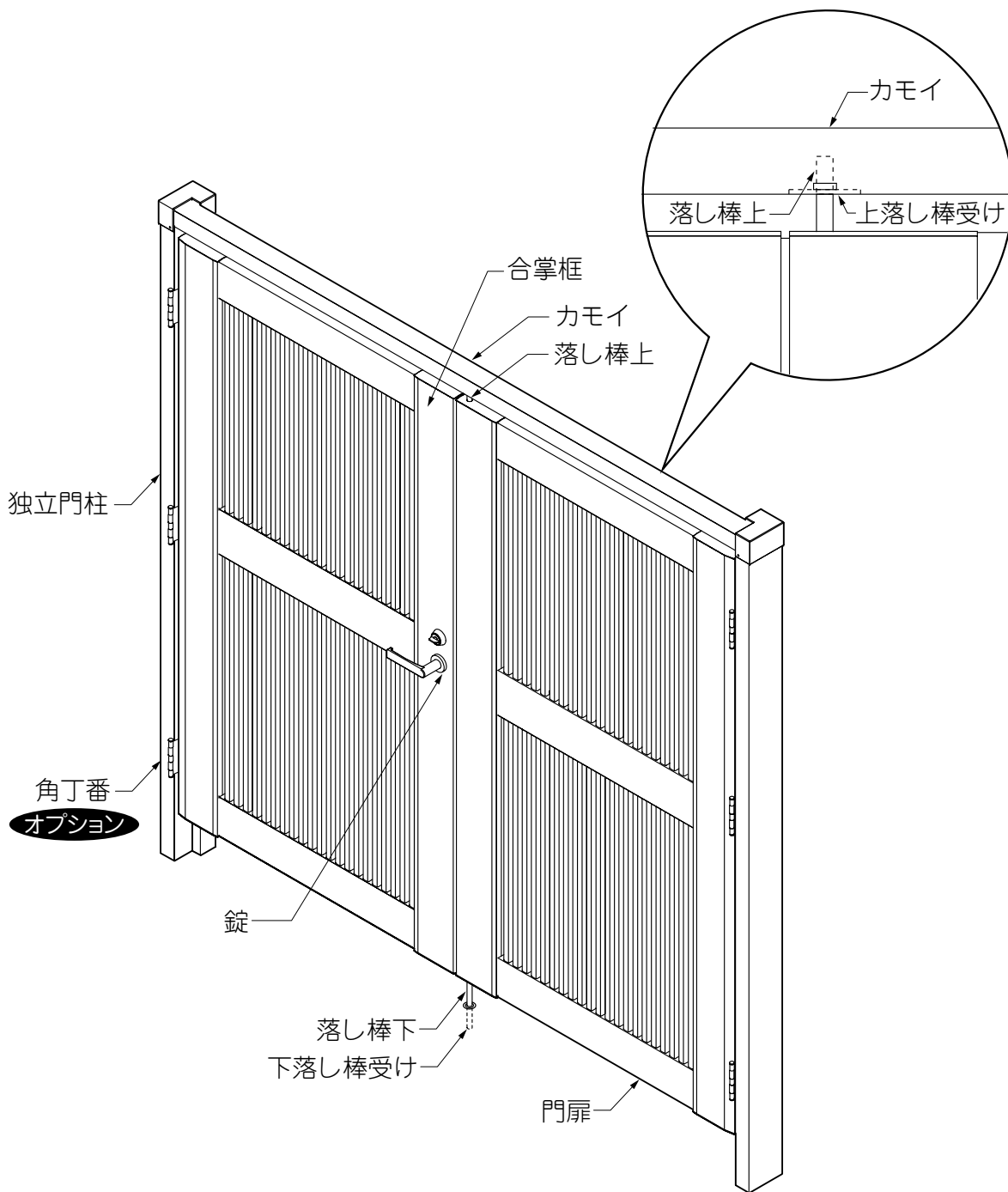
(4) 壁付門柱仕様 片開き ※図はマンション用大型通用口門扉B型を示します。



(5) 独立門柱仕様 両開き

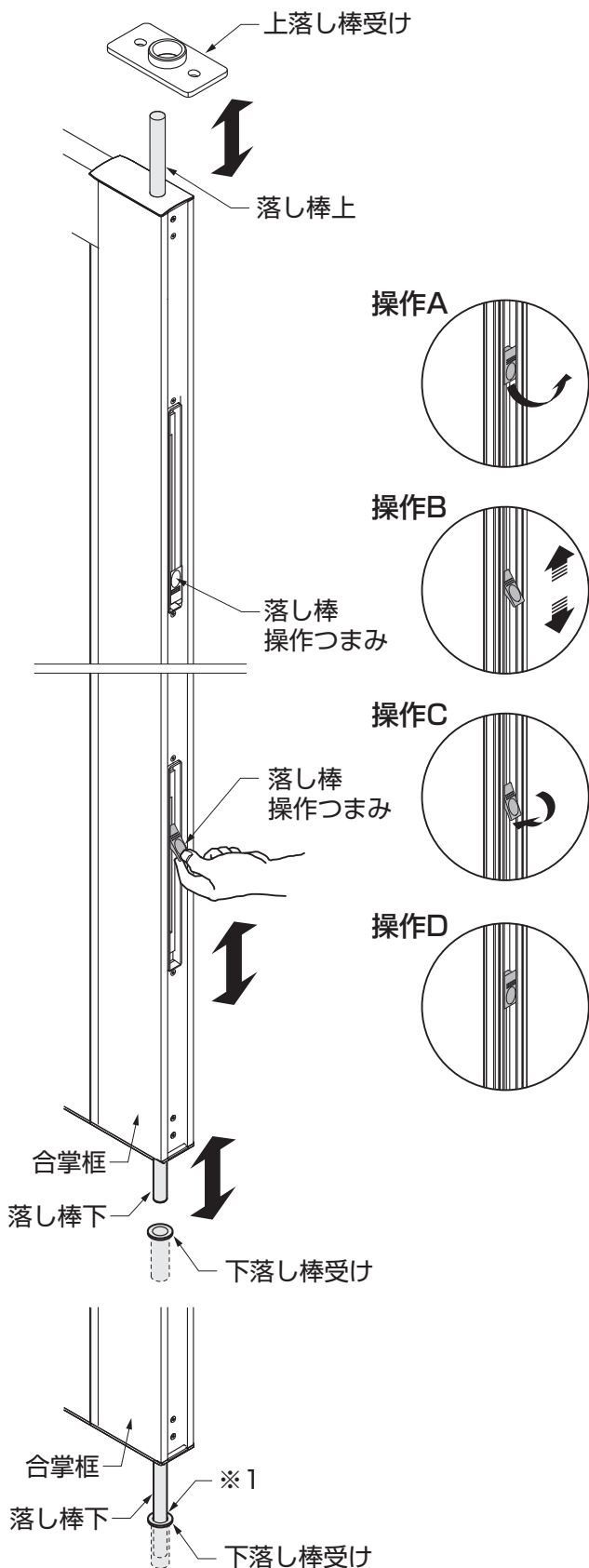
※図はマンション用大型通用口門扉B型角丁番仕様
を示します。

オプション



3 使用方法

3-1 落とし棒の操作方法



補足

- 落とし棒下の操作方法を説明しています。
- 落とし棒上も同様に操作してください。

① 落とし棒下を操作するには、落とし棒操作つまみを一旦おこします。(操作A)

② ①で起こしたつまみをそのまま上下させて落とし棒を操作します。(操作B)

③ 一旦起こした落とし棒操作つまみを元にもどして、固定します。(操作C,D)

注意

- 扉を開閉するときは、落とし棒操作の際に起こしたつまみを元に戻し、落とし棒を固定してからおこなってください。
つまみを起こしたまま扉を開閉すると、落とし棒や門扉が破損するおそれがあります。

補足

- 門扉を固定する場合は、落とし棒が落とし棒受けに入っていることを確認してください。(※1)

3-2 オートクローザーについて

- 門扉を開いて手を離すと、オートクローザーは自動的に閉まります。

⚠ 注意

- オートクローザーで門扉が作動中の時は、門扉に触れないでください。
- ゆっくり閉まっている時に無理な力を加えると門扉取付部に損傷を与える場合があります。
- キャップがはずれた時は、作動に支障をきたす場合がありますので、お買い上げの販売店(工事店)にお問い合わせください。

3-3 ご注意とお願い

⚠ 注意

- 部品に異常や不具合が生じた場合は、勝手な分解や調整をせずに、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。異常作動したり破損して危険です。

お願い

- 門扉の付近で農薬や殺虫剤などの薬剤を使用する場合は、表面に付着しないようにしてください。表面が変色するおそれがあります。

4 お手入れについて

(1) 汚れの取り方

- ①年に2～3回は水洗いをして拭きとってください。
 - a.汚れが軽い場合は水で濡らした布で拭き、乾拭きしてください。
 - b.汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをして拭きとってください。

お願い

- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。材料が変形したり、塗料がはげることがあります。
- ブラシは使用しないでください。キズがつくおそれがあります。

(2) キズの補修

- ①あやまってアルミにキズをつけた場合、弊社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐食の原因になります。

(3) オートクローザーのスピード調整

- ①オートクローザーは2秒～25秒の範囲でスピードの調整が可能です。スピードの調整はお買い上げの販売店(工事店)にお問い合わせください。

5 修理

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店(工事店)にご連絡ください。
- 修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店(工事店)または、「お客様相談室」にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご氏名	
製品名		ご住所	
施工日	年 月 日	電話番号	
施工店名		その他	



メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで

<http://www.lixil.co.jp/>

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎0120-126-001 FAX. 03-3638-8447

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-413-433 FAX. ☎0120-413-436

<http://www.lixil.co.jp/support/>

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの「プライバシーポリシー」(<http://www.lixil.co.jp/privacy/>) をご覧下さい。

取説コード

UA145

KMA601056C
200501A_1042
201510D_1049